

授業科目	学校保健教育法				単位	2		
履 修	選択	関連資格	養教一種免		ナンバリング	WE34109J		
開講年次	3	開講時期	前期(後期)	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	西丸 月美							
授業概要	学校における保健教育の意義及び教育課程基準の改訂の基本方針等について概説し、小・中・高等学校における保健教育の位置づけ、目標・方針・内容等について解説する。また、養護教諭の特質を生かした保健教育や情報機器の活用について解説する。さらに、児童生徒等の発達段階に応じた授業成立の要件を学び、指導計画、指導内容、指導方法、指導案の作成、教材研究、評価法について習得し、小・中・高等学校及び特別支援学校における保健教育の授業を展開できる能力を養うことを目指す。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童生徒等の発達段階に応じた保健教育の意義を説明できる。 2. 保健学習の系統性と単元別教育内容を理解し、その指導計画を説明できる。 3. 養護教諭の視点から保健指導の内容と方法について理解し、保健指導案を作成することができる。 4. 保健教育に関する模擬授業の展開を説明できる。 5. 保健教育に関する模擬授業の自己評価または他者評価ができる。 6. 模擬授業の体験を通して指導案作成・授業展開・評価の重要性を理解し、情報機器を活用して、効果的に教材を作成し、提示することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	20	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	25						25	
知識・理解 (DP1-2)			5				5	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			5				5	
思考・判断 (DP2-2)	20		5				25	
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)	5		5				10	
態度(DP4-1)				5			5	
態度(DP4-2)				5			5	
態度 (DP4-3)				5			5	
技能・表現 (DP5-1)				5			5	
技能・表現 (DP5-2)				5			5	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルの全てを達成した上で、知識に関しては、詳細かつ丁寧に説明できること。さらに、指導案作成を含め教材研究をしっかりと行い模擬授業を展開するなど積極的な態度を示すことができるレベルを理想的なレベルとする。				養護教諭の専門性に基づいた学校保健教育の基礎を学び、実践的技能と資質・能力の向上を目指しているため、行動目標がすべてできることを標準的なレベルとする。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:オリエンテーション 授業の全体像と進め方について説明する。	講義	予習:シラバスを読んでくこと。	30
2	テーマ:学校における保健教育と教育課程 学校における保健教育の位置づけと意義及び教育課程の基準の改訂等について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
3	テーマ:保健教育の特性 保健学習と保健指導の特質について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
4	テーマ:発達段階に応じた保健教育 学習指導要領を基に保健学習の系統性と単元別教育内容について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
5	テーマ:小学校における保健教育 小学校の保健教育の指導目標・内容について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
6	テーマ:中学校における保健教育 中学校における保健教育の指導目標・内容について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
7	テーマ:高等学校における保健教育 高等学校における保健教育の指導目標・内容について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
8	テーマ:保健教育の教材研究(特別支援含む) 教材研究等の方法及び具体的な教材・教具の特性、情報機器の活用について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
9	テーマ:保健教育の指導方法と評価法 保健教育を実施する上で活用できる指導方法と評価の方法について解説する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
10	テーマ:保健教育の授業設計 模擬授業を展開するための授業設計を行い、指導案を作成する。	講義 演習	予習:テーマについて予習する。(指導案作成準備) 復習:授業で学んだことを整理する。(指導案作成)	45 60
11	テーマ:模擬授業(小学校) 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。	講義 演習	予習:模擬授業の展開の準備をする。 復習:演習内容等を整理して授業を分析する。	45 45
12	テーマ:模擬授業(中学校) 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。	講義 演習	予習:模擬授業の展開の準備をする。 復習:演習内容等を整理して授業を分析する。	45 45
13	テーマ:模擬授業(高等学校) 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。	講義 演習	予習:模擬授業の展開の準備をする。 復習:演習内容等を整理して授業を分析する。	45 45
14	テーマ:模擬授業(特別支援学校) 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。	講義 演習	予習:模擬授業を整理してまとめておく。	45 45

			復習:講義、演習内容等を整理して講義の復習を行う。	
15	テーマ:まとめ 学校保健教育法で解説した内容から重点項目を解説するとともに展開した模擬授業についてディスカッションを行う。	講義・演習	予習:模擬授業を整理してまとめておく。 復習:講義、演習内容等を整理して15回分の講義の復習を行う。	
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	学校保健教育法は、これまで学習した学校保健・養護概説をはじめ教職科目・専門科目を基に集団指導や個別指導に必要な保健教育の方法と技術について学ぶ科目なので、積極的に取り組む姿勢が必要である。学校教育における指針となる学習指導要領および中央教育審議会答申等を一読しておくことが望ましい。			
テキスト	<p>テキスト:</p> <p>①「新訂版 学校保健実務必携」学校保健・安全実務研究会編著(第一法規)</p> <p>②「学校における養護活動の展開」津島ひろ江編代表(ふくろう出版)</p> <p>③文部科学省検定教科書 「小学校ほけん3・4年」「小学校保健5・6年」「中学校保健体育」「高等学校保健体育」</p> <p>テキスト:</p> <p>①「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)</p> <p>②「中学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)</p> <p>③「高等学校学習指導要領」(平成30年告示 文部科学省)</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>参考図書:</p> <p>文部科学省:小学校保健教育参考資料「生きる力」を育む小学校保健教育の手引き(平成31年)</p> <p>文部科学省:中学校保健教育参考資料「生きる力」を育む中学校保健教育の手引き(令和2年)</p> <p>文部科学省:高等学校保健教育参考資料「生きる力」を育む中学校保健教育の手引き(令和3年)</p> <p>資料は必要に応じて配布する。</p>			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	小・中・高等学校の保健の教科書等を入手し、指導内容等を予習して授業に臨んでください。また、図書館の指定図書等を参考に教材研究を行ってください。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及びレポート内容については授業の中で指示する。